

関西潤滑懇談会

第59回 総会資料

2014年11月21日(金)

(13:30 ~ 16:40)

於：大阪産業大学

サテライトキャンパス

大阪駅前第3ビル

事務局：日本グリース株式会社

関西潤滑懇談会 平成 25 年度事業内容

平成 25(2013)年 10 月～平成 26(2014)年 9 月

事務局：日本グリース株式会社

年月日	事業内容、企画担当（○印は幹事）		講演者
H25.11.22	第 58 回 総 会	<p>議 事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 理事長挨拶 ・ 会計報告 ・ 役員選出 ・ 理事長挨拶 <p>特別講演</p> <p>1) 磁気ハード・ディスクの潤滑油 perfluoropolyetherについて</p> <p>2) 関西潤滑懇談会設立の背景と理念 ～佐々木外喜雄先生と森美郎先生を偲んで～ 《参加人数：47人》</p>	<p>(株)MORESCO 技術顧問 Paul H. Kasai 氏</p> <p>関西大学名誉教授 下間 頼一 氏</p>
企画担当	関西大学 ○多川 則男、日本グリース(株) 岩松 宏樹		
H26.1.24	講演会	<p>1月例会 転がり軸受関係</p> <p>1) 転がり軸受クリープメカニズム</p> <p>2) 鉄道車両車軸軸受の内輪端面 フレットング摩耗の低減について</p> <p>3) 異物混入下のスラストニードルベアリング のピッチング寿命に及ぼす潤滑油の影響</p> <p>4) 玉軸受の樹脂保持器高性能化の取組み</p> <p align="right">《参加人数：70人》</p>	<p>NTN(株) 丹羽 健 氏</p> <p>(株)不二越 高野 浩二 氏</p> <p>出光興産(株) 横溝 真人 氏</p> <p>(株)ジェイテクト 高橋 譲 氏</p>
企画担当	NTN(株) ○穂積 和彦、(株)不二越 伊井 博之、(株)ジェイテクト 松山 博樹		
H26.3.14	講演会	<p>3月例会 潤滑・潤滑剤関係</p> <p>1) 「摩耗研究会の紹介」及び 「摩擦帯電と摩擦発光」</p> <p>2) 風力発電機主軸受用グリース開発</p> <p>3) ZnDTP 共存下での BiDTC すべり摩擦特性</p> <p>4) フッ素グリースの開発事例の紹介</p> <p align="right">《参加人数：70人》</p>	<p>千葉工業大学 平塚 健一 氏</p> <p>協同油脂(株) 吉成 照 氏</p> <p>日本グリース(株) 赤澤 加奈子氏</p> <p>(株)ニッペコ 天利 裕行 氏</p>
企画担当	日本グリース(株) ○岩松 宏樹、(株)MORESCO 松本 勝 協同油脂(株) 森元 正義		

年月日	事業内容		講演者
H26. 5. 30	見学会	ダイハツディーゼル(株)様 会社説明 エンジンのトライボロジーに関する話題提供 守山第一工場見学 質疑応答 《参加人数：46人》	ダイハツディーゼル(株) 岡内 崇氏 他
企画担当	関西大学 ○多川 則男		
H26. 7. 25	講演会	7月例会 摩擦・摩耗関係他 若トラしずくの会 企画 1) エラストマーの接触および摩擦のモデル化 2) 吸着分子膜と表面粗さの相互作用による 摩擦低減効果の発現 3) 紫外線照射による DLC 保護膜上の PFPE 潤滑剤の化学吸着メカニズムの 解明と電場による吸着量増加の試み 《参加人数：54人》	東京工業大学 桃園 聡 氏 東京工業大学 青木 才子 氏 関西大学 谷 弘詞 氏
企画担当	舞鶴高専 ○野間 正泰、明石高専 加藤 隆弘、兵庫県立大学 阿保 政義、 同志社大学 平山 朋子		
H26. 8. 22	入門 講座	『トライボロジーの基礎と応用』-15 摩擦・摩耗・潤滑の基礎理論と トライボロジー材料・潤滑油剤の基礎知識 《参加人数：64人》	元関西大学 森 淳暢 氏
企画担当	元関西大学 ○森 淳暢		
H26. 9. 19	講演会	9月例会 すべり軸受関係他 1) 高真空対応流体潤滑軸受に関する研究 2) 静圧案内面におけるロバスト技術 および複合化技術 3) 機能性焼結軸受の紹介 《参加人数：40人》	東京理科大学 宮武 正明 氏 (株)ジェイテクト 齊藤 利幸 氏 NTN 特殊合金(株) 古森 功 氏
企画担当	(株)西島製作所 ○野々垣 稔、川崎重工業(株) 西田 徹、 大阪電通大学 小笹 俊博、大同メタル工業(株)佐藤 義昭、大豊工業(株) 出崎 亨		

関西潤滑懇談会 平成 25 年度会計報告

2014 年 9 月 30 日現在

平成 25 (2013)年 10 月～平成 26 (2014)年 9 月

事務局：日本グリース株式会社

	科 目	決 算
収 入	前年度繰越金	1, 182, 769
	特別会員会費 (29 社) 25 年度 92 口	460, 000
	個人会員会費 (1 人) 26 年度 1 口	2, 000
	(54 人) 25 年度 54 口	108, 000
	(1 人) 24 年度 1 口	2, 000
	入門講座関係 (受講料) 64 名@3000 円	192, 000
	技術懇談会、見学会関係 (全 6 回：182 名)	702, 000
	銀行預金利息	228
	計	2, 648, 997
支 出	講演会費用 (交通費：3 名)	90, 248
	役員会費用 (理事会)	1, 404
	通信費 (切手、送料)	14, 506
	入門講座関係 (資料代、反省会代)	209, 285
	技術懇談会、見学会関係	800, 803
	雑費	22, 663
	計	1, 138, 909
	差引残高 (次年度繰越分)	1, 510, 088

平成 25 年度会計決算報告は、上記の通り相違ありません。

平成 26 年 9 月 30 日

関西潤滑懇談会理事長

多 川 則 男



関係書類照合の結果、上記に相違ないことを認めます。

平成 26 年 9 月 30 日

関西潤滑懇談会監事

萩 本 幸 好



中 野 史 郎

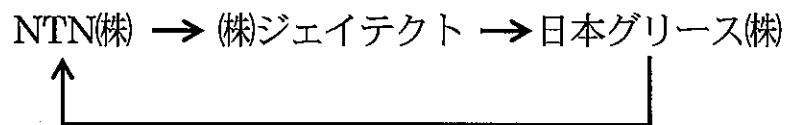


関西潤滑懇談会幹事会社追加について

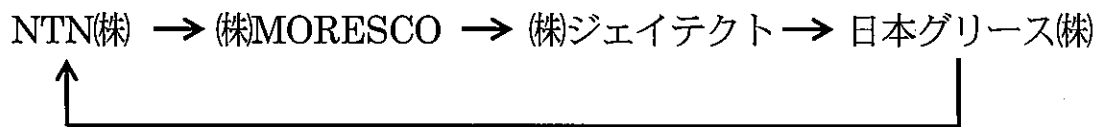
現在、関西潤滑懇談会の幹事会社は NTN(株)、(株)ジェイテクト、日本グリース(株)の計 3 社の輪番制により、2 年の任期で事務局を務めております。次年度より、事務局を 1 社追加して下記の通り運営致します。

記

現行：3 社で 2 年間ずつ



改定：4 社で 2 年間ずつ



以上

関西潤滑懇談会 平成26年度役員

(平成26(2014)年10月1日～平成27(2015)年9月30日)

名 誉 顧 問	下 間 頼 一	関西大学 名誉教授
	矢 部 寛	京都大学 名誉教授
	森 淳 暢	元関西大学
	林 和 宏	大阪産業大学 名誉教授
理 事 長	多 川 則 男	関西大学
副 理 事 長	小 笹 俊 博	大阪電気通信大学
	萩 本 幸 好	N T N (株)
理 事	阿 保 政 義	兵庫県立大学
	○ 朝 田 繁 (杉浦康史)	日本グリース(株)
	岩 井 善 郎	福井大学
	岩 松 宏 樹	日本グリース(株)
	大 村 勝 勝	大村技術コンサルタント
	加 藤 隆 弘	明石工業高等専門学校
	○ 笠 間 久 永 (伊井博之)	(株)不二越
	○ 小 南 章 彦	(株)MORESCO
	佐 藤 善 昭	大同メタル工業(株)
	出 崎 亨 亨	大豊工業(株)
	東 崎 康 嘉	近畿大学
	西 田 徹 徹	川崎重工業(株)
	野々垣 稔 稔	(株)西島製作所
	野 間 正 泰	舞鶴工業高等専門学校
	林 田 一 徳	(株)ジェイテクト
	平 山 朋 子	同志社大学
	○ 藤 原 宏 樹 (江上正樹)	N T N (株)
	穂 積 和 彦	N T N (株)
	松 岡 敬 敬	同志社大学
	松 本 勝 勝	(株)MORESCO
	○ 松 原 豊 (森元正義)	協同油脂(株)
	松 山 博 樹	(株)ジェイテクト
監 事	○ 杉 浦 康 史 (朝田繁)	日本グリース(株)
	○ 山 地 一	(株)MORESCO

注) 敬称略 五十音順 (): 前任者又は変更内容

○印 : 第58回総会以降の変更者 (新任、交代及び役職の移動)

関西潤滑懇談会 平成 26 年度事業計画

平成 26(2014)年 10 月～平成 27(2015)年 9 月

事務局：NTN 株式会社

年月日	事業内容 (予定)		企画担当(○は幹事)
H26.11.21	第 59 回 総 会	<p>議事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 理事長挨拶 ・ 事業報告 ・ 会計報告 ・ 会計監査報告 ・ 役員選出 ・ 新年度の事業計画 <p>特別講演</p> <p>1) CNx 膜と DLC 膜の超低摩擦とその場分析 名古屋大学大学院 教授 梅原 徳次 氏</p> <p>2) メカニカルシール技術発展史～未経験領域への挑戦 イーグルブルグマンジャパン(株) 高橋 秀和 氏</p>	<p>関西大学 ○多川 則男</p> <p>日本グリース(株) 岩松 宏樹</p>
H27.1.16	講演会	1 月例会 転がり軸受関係	<p>(株)不二越 ○笠間 久永</p> <p>(株)ジェイテクト 松山 博樹</p> <p>NTN(株) 穂積 和彦</p>
H27.3.	講演会	3 月例会 潤滑・潤滑剤関係	<p>(株)MORESCO ○松本 勝</p> <p>協同油脂(株) 松原 豊</p> <p>日本グリース(株) 岩松 宏樹</p>
H27.5.	見学会		<p>関西大学 ○多川 則男</p>
H27.7.	講演会	7 月例会 摩擦、摩耗関係他 「若トラしずくの会 企画」	<p>明石高専 ○加藤 隆弘</p> <p>兵庫県立大学 阿保 政義</p> <p>同志社大学 平山 朋子</p> <p>舞鶴高専 野間 正泰</p>
H27.8.	入門講座	「トライボロジーの基礎と応用」-16	<p>京都大学名誉教授 ○矢部 寛</p>
H27.9.	講演会 理事会	9 月例会 すべり軸受、その他	<p>川崎重工業(株) ○西田 徹</p> <p>大阪電通大学 小笹 俊博</p> <p>大同メタル工業(株) 佐藤 義昭</p> <p>大豊工業(株) 出崎 亨</p> <p>(株)西島製作所 野々垣 稔</p>

(注)企画担当幹事は、約 2ヶ月前までにテーマ・発表者(所属・氏名・連絡先)を文書で事務局宛に連絡する。事務局は、その前の例会で計画発表する。

関西潤滑懇談会会則

第一章 名称および所在地

第 1 条 本会は関西潤滑懇談会と称し、事務局を大阪市西区京町堀 1-3-17 NTN株式会社内におく。
※ 8

第二章 目的および事業

第 2 条 本会は軸受、歯車その他の潤滑全般に関する諸問題について研究を行い、潤滑技術の向上を図ることを目的とする。

第 3 条 前条の目的を達するために下記の事項を計画実施する。

1. 総会を開き諸般の事業を行う。※ 7
2. 講演会、討論会、講習会あるいは見学会などの事業を開催する。
3. 必要に応じて刊行物の配布を行う。

第三章 会 員

第 4 条 本会の会員は正会員と特別会員からなる。

第 5 条 正会員は個人にして本会の運営に対し協力しうるものとする。特別会員は会社その他の団体にして本会の運営に援助協力を与えうるものとする。

第 6 条 個人会員への入会は理事長の承認をうるものとする。また、特別会員への入会は理事会において出席者の過半数の承認をうるものとする。※ 6

第 7 条 会員が退会または資格を変更しようとするときは、理由を付して退会または変更届を理事長に提出し、個人会員は理事長の承認、特別会員は理事会において出席者の過半数の承認をうるものとする。ただし資格変更（個人→特別、特別→個人）はこの限りではない。また、休会についても理由を付して休会届を理事長に提出し、毎年 9 月に事務局より意向を確認する。※ 6

第四章 役 員

第 8 条 本会には次の役員をおき本会の運営にあたる。ただし名誉会長は欠員とすることができる。

1. 名誉会長 1 名
2. 理事長 1 名
3. 副理事長 2 名 ※ 1
4. 理事 25 名までを限度とする ※ 4
5. 監事 2 名 ※ 3

名誉会長を除く全役員の任期は 1 年とし、再任をさまたげない。

なお、上記役員のほか、名誉顧問若干名をおくことができる。

第 9 条 名誉会長は本会発展に功労のあった者を理事の推薦により総会にはかつて決定する。

理事および監事は総会において選任し、理事長、副理事長は理事中より選ぶ。

会期中の理事新任は、理事長の推薦により理事会で承認するものとする。新任理事の任期は会期の残余期間とする。※ 5

役員の任期途中の交代は、理事会の承認により決定し、任期は前任者の残余期間とする。

第 10 条 理事長は会務を総括し本会を代表する。副理事長は理事長を補佐し、理事は理事長の旨を受け会務を処理する。監事は本会経理を監査する。

第五章 会 議 ※ 7

第 11 条 理事会は、定時理事会として毎年 9 月に 1 回開催するほか、必要がある場合に理事長が召集し開催する。理事会は役員過半数の出席をもって行い、出席した当該役員過半数をもって議決される。なお、役員出席は委任状の提出に代えることができる。

2 定時理事会では次の事項について議決する。

1. 事業報告及び収支決算についての事項
2. 事業計画についての事項
3. その他、会の運営に関する事項

- 第12条 総会は、定時総会として毎年11月に1回開催するほか、必要がある場合に理事長が召集し開催する。総会は議決権の3分の1を有する会員の出席をもって行い、出席した当該会員の議決権の過半数をもって議決される。なお、会員の出席は委任状の提出に代えることができる。
- 2 前項の議決権は、正会員1名につき1個とし、特別会員1口につき2個とする。
 - 3 定時総会では理事会の議決を経た次の事項について議決する。
 1. 事業報告及び収支決算についての事項
 2. 事業計画についての事項
 3. その他、会の運営に関する事項
 - 4 本条1項の規定にかかわらず、理事会において特に重要と認められた決議は、議決権の過半数の会員の出席をもって行い、出席した当該会員の議決権の3分の2をもって議決される。なお、会員の出席は委任状の提出に代えることができる。

第六章 会 費

- 第13条 本会は下記の会費（年額）を徴収する。
- 正会員 2,000円 ※2
特別会員 1口以上（1口 5,000円）
- 第14条 会費徴収は原則として10月とする。また中途入会も年額を徴収する。
納付したる会費はいかなる理由によるも返却しない。
- 第15条 本会の経費は会費、寄付金その他の諸収入をもって支弁する。
- 第16条 本会会則は総会の議決により変更することができる。

以 上

- ※1：昭和51年11月16日改訂 ※4：平成14年11月15日改訂
 ※2：平成6年11月24日改訂 ※5：平成20年07月24日改訂
 ※3：平成12年11月17日改訂 ※6：平成25年11月22日改訂
 ※7：平成26年11月21日改訂（会議に関する改訂）
 ※8：平成26年11月21日改訂（事務局交代に伴う改訂）

関西潤滑懇談会 創立60周年記念行事について

1. 創立60周年記念行事の開催

2015年11月の総会時に、創立60周年記念行事の同時開催を関西大学で予定しています。

2. 実行委員会の立ち上げ

創立60周年記念行事の開催にあたり、実行委員会を立ち上げます。

実行委員会は下記メンバーで構成いたします。

＜実行委員会の構成メンバー＞

実行委員長 関西大学 多川先生

実行委員 大阪電気通信大学 小笹先生、兵庫県立大学 阿保先生、
明石工業高等専門学校 加藤先生、株式会社西島製作所 野々垣様、
事務局会社の理事1名および担当1名

3. 創立60周年記念行事(案)

(1) 第60期総会

例年の総会と同じ議事で開催いたします。

(2) 特別講演 3件

技術講演2件と関西潤滑懇談会 創立60周年に関する講演1件といたします。

(3) 懇親会

関西大学 100周年記念会館「レストラン 紫紺」での開催を調整中です。

(4) 感謝状の授与

創立50周年から60周年の間に新たに名誉顧問を務められた先生を対象に考えております。

(5) 記念誌・記念品

創立60周年の記念となるものを実行委員会で検討いたします。

(6) ロゴマークの作成

創立60周年の記念に関西潤滑懇談会のロゴマークを作成したいと考えています。

4. 創立60周年記念行事の開催にあたっての予算について

関西潤滑懇談会の繰越金から支出し、770千円を上限とします。

●現時点の予算概算	770千円
(内訳) 記念誌・記念品	250千円
ロゴマークのデザイン	220千円
懇親会補助等	100千円
雑費(打合せ交通費、感謝状等)	200千円

以上